せとうち **DMO NEWS**

地域や事業者の皆さまにせとうちDMOについて理解を深めていただけるよ う活動状況や観光関連情報を毎月お届けしていきます。



"Japan's Inland Sea, SETOUCHI" 世界に評された瀬戸内





発行日:2025年11月5日 発 行:せとうちDMO 発行人:國本・小原

住 所 : 広島市中区基町10番3号

ABOUT US

「多島美」と呼ばれるキラキラと輝く海と大小700以上 の島々、そしてそこに暮らす人々とともに息づき豊かな 恵みをもたらす里山が織りなす景色、せとうち。

わたしたちせとうちDMOはその恵まれた資源を「せと うちブランド」として確立し、地域経済活性化や豊かな 地域社会の実現を目指し活動しています。

その実現のため、せとうちエリアの自治体・観光関連事 業者をはじめとする地域の皆さまと共に連携し、地域一 丸となってせとうち広域での観光振興に取り組んでまい ります。

せとうちDMO





各県担当者会議、理事会および社員企業意見交換会を開催

せとうち観光推進機構は10月27日(月)に各県担当者会議、10月28日(火)・29日(水)に ホテルグランヴィア広島(広島県・広島市)で理事会および社員企業意見交換会を開催しました。 当日は県および社員企業の皆さまに出席・オンライン参加いただきました。

理事会・社員企業意見交換会では、2025年度事業計画及び収支予算の変更について付議し、 可決・承認をいただきました。

その後は次期中期経営計画の骨子案について議論が行われ、方向性や記載内容について議論 が行われました。

また、職務執行状況や今後の課題についても話し合われ、高付加価値インバウンド観光の推進、 各県との連携強化について議論しつつ、全体的に事業は順調に進捗していることが確認されました。

担当者会議(先進地視察)



【意見交換事項】

- ・県ごとの魅力発信やブランド強化に向けた取 り組みの共有
- ・市町村・地域別・体験型コンテンツなどの観 光資源を体系的に整理・提供
- ・インバウンド戦略の見直し:7県全体での ターゲット市場の変化に対応した戦略の再構築 etc.

【先進地視察】

ひろしまサイクリングsokoiko!ピースツアー

第3回理事会



【理事会付議案件】

- 第1号議案 2025年度事業計画及び収支予算の変更 【協議事項】
- ・次期中期経営計画の骨子案

【報告事項】

- ·2025年度職務執行状況報告等
- 「せとうちエリア」における高付加価値な インバウンド観光地づくり進捗報告
- ・先駆的DMOの認定

社員企業意見交換会



【意見交換事項】

- ・2025年度事業計画及び収支予算の変更
- ・次期中期経営計画の骨子案

【報告事項】

- 2025年度職務執行状況報告等
- ・「せとうちエリア」における高付加価値なイン バウンド観光地づくり進捗報告
- ・先駆的DMOの認定
- ・組織編成





せとうちエリアマーケット研究会を開催しました!

9月11日、日本政府観光局(JNTO)、中国運輸局と連携して、JNTOニューヨーク事務所長をお招きし、 地域の観光事業者等の皆さまに向けた「せとうちエリアマーケット研究会」を開催しました。これは、訪日外 国人旅行者の市場動向や最新の旅行トレンドなどを共有したり、個別相談をいただく取組みで、せとうち地 域から50名を超える参加をいただきました。

松本所長からは、ご自身の経験も踏まえ広大なアメリカ市場について分かりやすくご説明いただいたほか、 事務所での取組みなどについて紹介いただきました。さらに、講演終了後は、あらかじめ応募いただいた事 業者の方との個別相談会のほか、参加者の皆さま同士での意見交換会も実施しました!





■開催概要

日時:2025年9月11日(木) 13:00~16:40

場所:中国運輸局5階会議室

■プログラム

| 13:00~| 3:30 個別相談会(前半の部)

13:40~13:50 挨拶

(せとうち観光推進機構 坂元事業本部長)

| 13:50~| 4:50 ご講演・質疑応答

(JNTOニューヨーク事務所 松本所長)

14:50~15:00 挨拶

(中国運輸局観光部 曽川次長)

| 15:10~|6:40 個別相談会(後半の部)

·参加者意見交換会

■参加事業者の感想(一部)

- ・今までアメリカ市場について詳しく知る機会がなかったので、講演内容は初めて聞く内容も多く、とても 有意義な講演でした。
- ・現地の旅行会社からJNTOに問い合わせされている内容が聞け、非常に参考になった。

今回の研究会でニューヨーク市場のリアルな現状や旅行トレンドを知ることができ、誘客戦略検討の参考 になりました。個別相談会でも、直接松本所長と対話ができる貴重な機会として、参加の皆さまからも満足 のお声をいただきました。これからもこうした機会を活かし、せとうちエリアのへ誘客が一層促進されるよう 進めてまいります。

次回のせとうちエリアマーケット研究会はオンライン開催になりますが、ドイツのフランクフルト事務所長を お招きして1~2月頃開催予定です。





【2025年度 中日ビル全国物産観光センター 催事実施報告】

2025年9月21日(日)から30日(火)までの10日間、「全国物産観光センター」において、瀬戸内地域の食品・工芸品・加 工品を中心に販売を行い、兵庫・広島・愛媛をはじめとする出展各社が特色ある商品を持ち寄り販売いたしました。 来場者からは、「瀬戸内のものが一度に見られるのは珍しい」「名古屋ではあまり手に入らない」といった好意的な声が多く 寄せられ、物販を通じて販促・観光の両面において高いPR効果を得ることができました。また、名鉄観光サービスとの連携 や、サンプル品提供、様々な飲料の試飲により、観光案内と販売促進を一体的に実施できた点も多くの来場者から好評を博 しました。

本催事は、瀬戸内地域の物産・観光を広く発信する貴重な機会となり、出展各社にとっても新たな顧客層との接点づくりや 販売機会の拡大につながり、2025年度の実績として、今後の物産展および広域連携販売事業のモデルケースとなる成果 を得られたと考えております。

【実施概要】

場所:中日ビル 5F 全国物産観光センター

〒460-000

名古屋市中区栄四丁目 | 番 | 号

日時:2025年9月21(日)~30(火)

時間:10:00~17:00(最終日10:00~15:00) 品目:せとうち地域産品、工芸品、加工品の販売

参加事業社(順不同)

公益社団法人兵庫県物産協会、株式会社せとのわ、名鉄観光サービス、

たびまちゲート広島、脇製茶、公益財団法人ひろしま産業振興機構、

世羅アグリパーク、愛媛県酒造組合、福島製材























International Luxury Travel Market North Americaに出展

せとうちDMOでは、「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」(観光庁)のモデル観光地に 選定され、訪日旅行における消費単価の高い傾向にある高付加価値旅行者の地方への誘致の促進に取り組ん でいます。その一環として、昨年度から立ち上げたせとうちDMCとして、富裕層をターゲットとした海外旅行エー ジェント等が参加する商談会である「International Luxury Travel Market (ILTM) North America」の ブースにJNTO (日本政府観光局)とともに出展しました。6月にシンガポールで行われたAsia Pacificに続き2 度目の出展となります。





▲▼商談ブースの様子

250都市から525名以上のバイヤーが参加する中、50社のバイヤーとの商談を行い、せとうちエリアの魅力をお伝えするとともに地域を周遊する行程を案内しました。日本への興味は高く、実際に日本への送客実績を持つバイヤーもかなり多くいました。一方でゴールデンルートと呼ばれる東京、京都、大阪以外への送客はまだ少なく、せとうち地域の情報や手配を任せられる地域DMCの認知度は低い状況であることを実感しました。引き続き関係団体との連携、継続した情報発信と実際にせとうちエリアを体験するFAM等のプロモーションを行い、高付加価値層のせとうちエリアへの誘客に努めてまいります。



▼JNTOブースの様子



【 International Luxury Travel Market North America概要】

日 時:2025年10月6日(月)~10月9日(木)*商談会は3日間

場 所:バハマ(ナッソー) バハマール

出 展:ラグジュアリーホテル、高級旅館、DMC、クルーズトレイン、クルーズ、プライベートジェット、百貨店、

ハイヤー・リムジンサービス、航空会社等



The Retreat ynergy

「International Luxury Travel Market (ILTM) North America」に続き、せとうちDMCとして、 ウェルネスツーリズムに特化した世界唯一の商談会である「Synergy The Retreat Show」に出展しま した。今回日本から唯一の参加であり、せとうちDMCとして初めての出展となります。せとうちの多島美に 表される自然豊かな環境のほか、食やサイクリング、の他にも多くのコンテンツがウェルネスツーリズムに 繋がる可能性を秘めています。今回は通常の出展とは別途、フォトブースを設け、観光地としてのせとうち の認知拡大を図りました。



▲オープニング/クロージングセレモニー

▲フォトブースの様子

ウェルネスに特化した商談会として、300以上の関係者が参加する中、30社の各国バイヤーと商談した ほか、延べ50社程度のネットワーキングと、ブースなどを通じてせとうちエリアの発信、商談を行いました。 日本から唯一の参加だったことに加え、ウェルネスツーリズム分野では、他の商談会と異なり日本がデス ティネーションとしてこれからトレンドに上がる状態である印象(東南アジアのスパ、インドのアユール ヴェーダなどが定番)で、ブースを訪れてくれるバイヤーも大勢いらっしました。また、ウェルネスという テーマに関連して、オーバーツーリズム状態の行き先を回避したい方針も働き、必ずしもゴールデンルート を絡ませる要望が必須ではないことも他の商談会とは異なったトレンドと言えました。引き続き関係団体 との連携、継続した情報発信と特にウェルネス文脈に沿った商品提案を行い、高付加価値層のせとうち エリアへの誘客に努めてまいります。



▲商談ブースの様子

▲参加者集合写真

【 Synergy The Retreat Show概要】

日 時:2025年10月7日(月)~10月10日(木)*商談会は3日間

場 所:イタリア(サルディーニャ島)

参 加:特にウェルネスに特化したラグジュアリーホテル・リゾート、DMC・旅行会社、トラベルデザイナー、 リトリートリーダー、メディアなど約300社